

お知らせ  
コーナー

## 平成19年度出土遺物巡回展

### 【房総発掘ものがたり】

平成19年度の巡回展は、次の博物館6館を巡回して開催します。県内各地の発掘調査で発見された未公開資料が数多く出展されます。また、展示遺跡を中心とした研究発表会のほか、各会場では「勾玉つくり」や「鹿角ペンダント」の製作体験など、さまざまなイベントの実施も予定しています。なお、催し物などの詳細は各博物館にお問い合わせください。

平成19年7月14日(土)～平成19年9月2日(日)

千葉県立房総のむら  
〒270-1506 印旛郡栄町竜角寺1028  
TEL 0476-95-3333  
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/MURA>

平成19年11月10日(土)～平成19年12月2日(日)

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館  
〒289-1619 山武郡芝山町芝山438-1  
TEL 0479-77-1828  
URL <http://www.haniwakan.com>

平成19年9月8日(土)～平成19年9月30日(日)

千葉県立関宿城博物館  
〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4  
TEL 04-7196-1400  
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO>

平成19年12月8日(土)～平成20年1月14日(月)

千葉県立安房博物館  
〒294-0036 館山市館山1564-1  
TEL 0470-22-8608  
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/AWA>

平成19年10月6日(土)～平成19年11月4日(日)

八千代市立郷土博物館  
〒276-0028 八千代市村上1170-2  
TEL 047-484-9011  
URL <http://www.city.yachiyo.chiba.jp>

平成20年1月19日(土)～平成20年3月2日(日)

千葉県立中央博物館  
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2  
TEL 043-265-3111  
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL>

遺跡調査研究発表会  
平成20年1月27日(日)  
.....会場.....  
千葉県立中央博物館講堂  
(予定)

## 発掘調査速報



『大網白里町 宮谷横穴群』平成14年(財)千葉県文化財センター より

## 【久下横穴群】

茂原市・首都圏中央連絡自動車道建設事業

久下横穴群は茂原市の西部、長柄町との境にあります。一宮川の支流を望む丘陵の斜面につくられた古墳時代の墓地の跡で、近くには人や馬・建物などの線刻画が見つかって国指定史跡となった長柄横穴群があります。これまでの調査では、<sup>な</sup>玄室(埋葬した部屋)が羨道(玄室への入口)よりも2mほど高くつくられた「高壇式」で、天井が家型やアーチ型のものが多く見られます。副葬品などは見つかっていませんが、おそらく古墳時代終末期の7世紀代につくられたものでしょう。表紙は、久下横穴群の遠景写真です。丘陵の斜面に3基の横穴が口を開けています。

埋文  
レポート

## 古代の役所

### 【武射郡衙を探る】

昨年10月28日(土)に山武市島戸にある嶋戸東遺跡で、現地説明会を開催しました。9回目となる今回の発掘調査では、役人が実務を執っていた庁舎(曹司)と思われる掘立柱建物跡群が見つかりました。当日は天候にも恵まれ、地元の方々の関心も高く、多くの見学者でにぎわいました。



房総の

# 文化財

VOL. 41



ISSN 0919-0848  
Bosō no bunkazai

平成19年2月28日 財団法人 千葉県教育振興財団  
〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2  
TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850  
<http://www.echiba.org>  
(ホームページアドレスが変わりました)

ドライブマップ in かとり



## CONTENTS

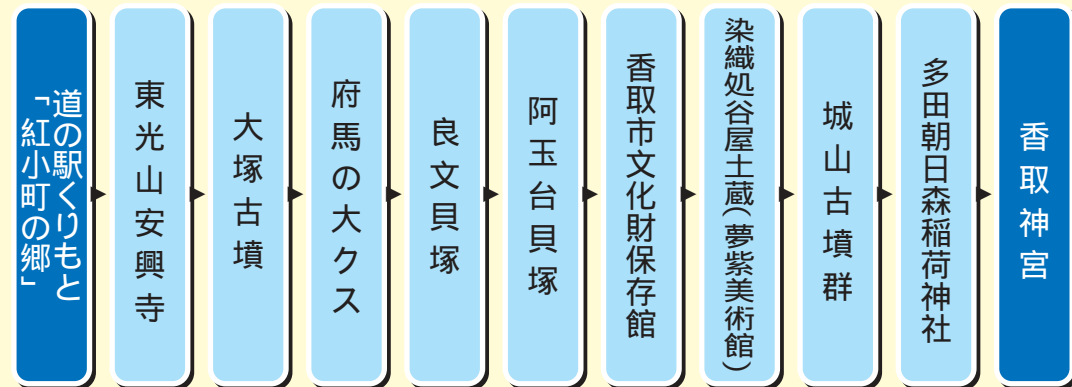
香取周辺の文化財“ドライブマップ”

発掘調査速報「久下横穴群」

埋文・アラカルト 平成19年度出土遺物巡回展

# 香取周辺の文化財 “ドライブマップ”

今回は“道の駅くりもと”をスタートに、小見川地区の遺跡や史跡をめぐり、湛々と鎮座する香取神宮をめざします。



今回の行程【距離は約44km、約4.5時間の行程です。】



旧石器時代

縄文時代

弥生時代

古墳時代

平安時代

鎌倉時代

室町時代

江戸時代

近・現代

約12,000年前

約2,300年前

約1,700年前

飛鳥時代

奈良時代

1,192

1,333

1,574

1,603

1,668

大正

お知らせ  
コーナー

房総発掘  
出土遺物巡回展

## ものがたり

平成19年度出土遺物巡回展

### 「房総発掘ものがたり」

平成19年度の巡回展が県立房総のむらを皮切りにスタートしました。この展覧会は、県内各地の発掘調査から注目すべき9遺跡を取り上げ、その成果をいち早くご覧いただくために開催するものです。

会期中には講演会・体験教室・解説会などが予定されています。詳しくは各館にお問い合わせください。

①平成19年7月14日(土)～平成19年9月2日(日)

千葉県立房総のむら

〒270-1506 印旛郡栄町竜角寺1028

TEL 0476-95-3333

URL <http://www.chiba-muse.or.jp/MURA>

②平成19年9月6日(木)～平成19年9月30日(日)

千葉県立関宿城博物館

〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4

TEL 04-7196-1400

URL <http://www.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO>

③平成19年10月4日(木)～平成19年11月4日(日)

八千代市立郷土博物館

〒276-0028 八千代市村上1170-2

TEL 047-484-9011

URL <http://www.city.yachiyo.chiba.jp>

④平成19年11月8日(木)～平成19年12月2日(日)

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館

〒289-1619 山武郡芝山町芝山438-1

TEL 0479-77-1828

URL <http://www.haniwakan.com>

⑤平成19年12月8日(土)～平成20年1月14日(月)

千葉県立安房博物館

〒294-0036 館山市館山1564-1

TEL 0470-22-8608

URL <http://www.chiba-muse.or.jp/AWA>

⑥平成20年1月19日(土)～平成20年3月2日(日)

千葉県立中央博物館

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

TEL 043-265-3111

URL <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL>

こんな資料が展示されます!!

### 東北地方の石でつくられた石器 船橋市源七山遺跡出土

船橋市の北東部にある源七山遺跡では、6段階の時期(文化層)にわたって、総数1,469点の旧石器時代の石器が見つかりました。写真は約23,000年前の第3文化層で見つかったナイフ形石器で、東北地方で得られる質の良い硬質頁岩という石でつくられています。黒曜石が使われているほかの文化層でも、信州産が多かったり栃木県の高原山産が多かったりします。時期によって石器づくりに使われる石が異なっている点が、源七山遺跡の大きな特徴です。



埋文  
レポート

### いろんなイベントに出張します!!

この春、“大多喜レンゲまつり”(4月28・29日)や、“佐倉・時代まつり”(4月30日)に出張。来場者はそと土器に触れたり、古代のアクセサリーを作ったりして楽しんでいました。

いつでも県内どこへでも出張します。お気軽にお問い合わせください。



「佐倉・時代まつり」



「大多喜レンゲまつり」

### 古代モノづくり工房を開催

モノづくりをとおして、古代の技術を体験してみませんか。



●内 容 まがたま しが つの  
勾玉づくり、鹿の角ペンダントづくり  
(各体験とも1人1回300円)

●日 時 8月19日(日)～22日(水) / 10:00～15:30

●会 場 南部調査事務所 古代体験ルーム  
(大多喜町森宮8-3 TEL 0470-82-2425)

●申込み 電話で普及課 (TEL 043-424-4849)へ  
直接お申し込みください。

### CONTENTS

◆発掘調査速報「松崎山ノ台遺跡」

◆続報「久下横穴群」

◆埋文・アラカルト平成19年度出土遺物巡回展

VOL. 42



ISSN 0919-0848  
Hoso no bunkazai

平成19年7月17日 財団法人 千葉県教育振興財団

〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2

TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850

<http://www.echiba.org>





# 松崎山ノ台遺跡 (成田市松崎)

千葉ニュータウンと成田空港を結ぶ成田新高速鉄道と北千葉道路(国道464号線)の建設に伴う発掘調査で、おもに古墳時代後期(6世紀～7世紀)の集落と古墳が発見されました。

集落の西端には長方形の古墳が造られています。埋葬施設は茨城県筑波地域産の平石を組んだ箱式石棺ですが、盗掘を受けて副葬品も石材もほとんど抜かれています。古墳は7世紀代のものと考えられ、葬られた人と集落との関係を考える上で大変興味深い遺跡です。

5月19日(土)には現地説明会を開催しました。表紙の写真は、中央が埋まりきることなく窪地として残った竪穴住居跡の説明風景です。別の住居跡の貯蔵穴からは、土器がまとまって出土しました(表紙右下の写真)。竪穴住居跡のなかには、住居の一边が8mを超える大きなものもあります。



上空から見た遺跡(左下が古墳)



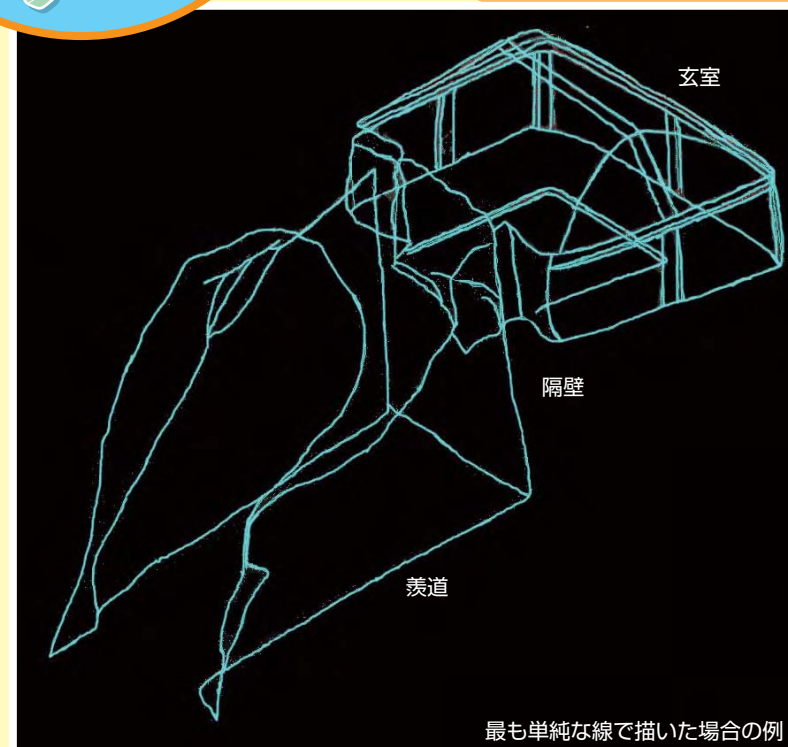
一边が8mを超える大型の竪穴住居跡



前号(41号)で紹介した久下横穴群の調査がこのほど終了しました。18基の横穴墓が調査され、須恵器や鉄鏃、耳環、ガラス小玉などの副葬品が出土しました。写真は13基もの横穴墓が密集していた地点です。実に壮観な感じがします。

このように横穴墓は、群れをなして造られることが多く、千葉県では7～8世紀を中心に数世代にわたって使われました。

## 久下横穴群 (茂原市国府関)



最も単純な線で描いた場合の例

今回の調査ではレーザー光線を利用した詳細な測量が行われ、左のような3次元の図化が可能になりました。これによって今まで十分に伝えられなかった玄室内の様子が詳しく再現されるようになりました。パソコンの画面で様々な角度から横穴墓を観察でき、その場に行かなくても、バーチャルな体験ができるようになりそうです。

このように発掘調査の方法も改良され、多くの情報を残せるようになりました。



お知らせ  
コーナー

## 平成19年度出土遺物巡回展 「房総発掘ものがたり」 開催中!!

現在、好評開催中です。県内各地の発掘調査で発見された資料が数多く展示されています。

また勾玉や鹿角ペンダントの製作体験、講演会などの多彩なイベントが行われます。詳しくは各博物館までお問い合わせください。

平成19年10月4日(木)～平成19年11月4日(日)  
八千代市立郷土博物館  
〒276-0028 八千代市村上1170-2  
TEL 047-484-9011 URL <http://www.city.yachiyo.chiba.jp>

平成19年11月8日(木)～平成19年12月2日(日)  
芝山町立芝山古墳・はにわ博物館  
〒289-1619 山武郡芝山町芝山438-1  
TEL 0479-77-1828 URL <http://www.haniwakan.com>



会場風景(県立房総のむら)

平成19年12月8日(土)～平成20年1月14日(月)  
千葉県立安房博物館  
〒294-0036 館山市館山1564-1  
TEL 0470-22-8608 URL <http://www.chiba-muse.or.jp/AWA>

平成20年1月19日(土)～平成20年3月2日(日)  
千葉県立中央博物館  
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2  
TEL 043-265-3111 URL <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL>

### こんな資料が展示されています!!



(写真提供:市原市教育委員会)

市原市の国分寺台<sup>こくぶんじだい</sup>で調査された長平台遺跡<sup>ちやうべいだい</sup>では、弥生時代後期から古墳時代前期にかけての集落と墓域が見つかりました。弥生時代の墓である方形周溝墓<sup>ほうけいしゅうこうぼ</sup>は古墳より盛土の低いものですが、この遺跡では、終末期には規模が大きくなり特定の人物が手厚く葬られ、次の時代の古墳へと引継がれていくことがわかりました。写真の3つの壺形土器のうち、中央は東海地方の土器に形や文様が似ており、当時の移住者たちが残したものと考えられます。

埋文  
レポート

### 身近に土器・石器!



当財団では、保管している土器・石器を生涯学習の中で活用すべく、各地で「考古学教室」を開催しています。写真は、8月4日に市原市ちはら台コミュニティセンターで開催したもので、地域の皆さんに好評でした。文化祭などのイベントにも参加します。ご希望される方は、下記までお問い合わせください。

## 平成19年度 千葉県遺跡調査研究発表会

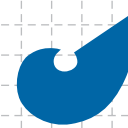
県内で発掘調査された成果を広く県民の皆様にご紹介するため、次のとおり遺跡調査研究発表会を開催します。なお、会場の変更により事前申込みが必要となりますのでご注意ください。

- 日時...平成20年1月27日(日) 10:00～15:30
- 会場...千葉県立中央博物館講堂(定員200名)
- 発表内容...今年度出土遺物巡回展に展示中の7遺跡に関連するテーマ。
- 申込方法...往復葉書に「遺跡調査研究発表会希望」と記入し、住所・氏名を明記のうえ次の宛先へ申込み下さい。(〆切=12月14日 金)  
〒284-0003  
千葉県四街道市鹿渡809-2  
(財)千葉県教育振興財団 文化財センター 普及課

房総の

# 文化財

VOL. 43



ISSN 0919-0848  
B056 no bunkazai

平成19年10月26日 財団法人 千葉県教育振興財団  
〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2  
TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850  
<http://www.echiba.org>

ドライブマップ in いちはら



### CONTENTS

いちはら周辺の文化財「ドライブマップ」

～平成19年度出土遺物巡回展～「房総発掘ものがたり」

埋文アラカルト 千葉県遺跡調査研究発表会



# いちはら周辺の文化財 “ドライブマップ”

今回は道の駅「あずの里いちはら」(市原市安須)をスタートし、姉崎、五井、八幡宿、惣社の各地区にある遺跡や史跡をめぐり、考古資料の宝庫・市原市埋蔵文化財調査センターをめざします。

道の駅「あずの里いちはら」

姉崎天神山古墳

二子塚古墳

小湊鉄道蒸気機関車

飯香岡八幡宮

武田家住宅

上総国分尼寺跡

稲荷台1号墳記念広場

市原市埋蔵文化財調査センター

今回の行程【距離は約40km、約4.5時間の行程です。】

二子塚古墳



砂丘上に造られた、全長106mの前方後円墳。昭和20年に発見された石枕は国の重要文化財。(明神小学校の裏手。道が狭いので要注意!)

姉ヶ崎～五井は道路が複雑です。カーナビや道路地図でよく確認を!

姉崎古墳群 / 一帯は古墳が集中する地域で、姉崎古墳群と呼ばれています。多くは開発によって消滅しましたが、姉崎天神山古墳、二子塚古墳のほか鶴窪古墳や釈迦山古墳などは現在でも見ることができます。

姉崎天神山古墳



姉ヶ崎市街を見下ろす台地にある全長130mの前方後円墳。4世紀後半に造られたと考えられ、当時としては南関東最大級の古墳です。

小湊鉄道蒸気機関車

五井駅東口の小湊鉄道本社内に、大正14年の開業時から戦後まで活躍したタンク機関車が3輛保存展示されています。市原の近代を象徴する立派な文化財!(見学時は事務所に一声かけてください。)



(24時間可)



道の駅「あずの里いちはら」

白鳳年間創建の由緒ある神社。本殿は国の重要文化財、拝殿が県の重要文化財に指定され、境内は荘厳な空気に包まれています。天武(675)年の植樹と伝えられる夫婦銀杏(県指定天然記念物)は、江戸時代の『北斎漫画』にも登場しています。

上総国分尼寺跡



奈良時代に国の繁栄を祈願するため、国分寺とともに建てられた尼寺で国指定史跡。中門と回廊が復元され(表紙写真)、天平時代の雰囲気ただよっています。展示館では国分尼寺の復元模型のほか、発掘調査の出土資料も見られます。

神門5号墳 / 古墳時代のはじめに造られた古墳。張り出し部がつく墳形は、前方後円墳の発生に関わると考えられます。

西野遺跡 / この付近の田園地帯は、海上郡衙の推定地になっています。

地元の特産品や農産物の直売所のほか、軽食コーナー・情報コーナーあり。裏山にある農業センターの芝生広場には浅間塚古墳が保存されています。

9:00～18:00  
第2火曜・1/1～1/3 休館  
☎0436-37-8891

飯香岡八幡宮

☎0436-41-2072



武田家住宅

外壁は洋風、屋根が和風という折衷様式の住宅。もとは大正5年に長生郡長南町に建てられた純和風建築の医院でした。国の登録文化財です。



市原条里制遺跡並木地区 / 館山自動車道建設に伴ってこのあたりの発掘調査が行われ、千葉県内では最古(弥生時代中期)の水田跡が見つかりました。

市原市埋蔵文化財調査センター

GOAL



9:00～17:00  
土日祝休館  
入館無料  
☎0436-41-9000

市原市内で見つかった一級資料がめじろ押し!「王賜」銘鉄剣(複製)や西広貝塚の出土品、山倉1号墳出土の埴輪などが展示されています。

稲荷台1号墳記念広場



「王賜」銘鉄剣が出土した古墳。墳丘が1/3のサイズで復元されています。(住宅地の中にあるので静かに見学を!)

●この“ドライブマップ”を実際に使った体験談などを寄せてください。今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。また財団のホームページ等でご紹介することがあります。

旧石器時代

約12,000年前

縄文時代

弥生時代

約2,300年前

古墳時代

約1,700年前

平安時代

飛鳥時代

奈良時代

鎌倉時代

1,192

室町時代

1,333

江戸時代

1,578

明治

1,603

昭和

1,868

平成

大正

お知らせ  
コーナー

平成20年度出土遺物巡回展

## 【房総発掘ものがたり】

来年度の巡回展は、次の6施設で開催します。今回は35年にわたる調査が終了した千葉市おゆみ野地区の遺跡群の調査成果を紹介します。

会期中には講演会や体験教室、解説会などの開催が予定されています。くわしくは当財団普及課までお問い合わせください。

平成20年7月12日(土)～平成20年9月15日(月)

①千葉県立房総のむら  
〒270-1506 印旛郡栄町電角寺1028  
TEL. 0476-95-3333  
URL. <http://www.chiba-muse.or.jp/MURA>

平成20年9月19日(金)～平成20年10月19日(日)

②八千代市立郷土博物館  
〒276-0028 八千代市村上1170-2  
TEL. 047-484-9011  
URL. <http://www.city.yachiyo.chiba.jp>

平成20年10月23日(木)～平成20年11月30日(日)

③芝山町立芝山古墳・はにわ博物館  
〒289-1619 山武郡芝山町芝山438-1  
TEL. 0479-77-1828  
URL. <http://www.haniwakan.com>

平成20年12月4日(木)～平成21年1月4日(日)

④千葉県立関宿城博物館  
〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4  
TEL. 04-7196-1400  
URL. <http://www.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO>

平成21年1月8日(木)～平成21年2月8日(日)

⑤市立市川考古博物館  
〒272-0837 市川市堀之内2-26-1  
TEL. 047-373-2202  
URL. <http://www.city.ichikawa.chiba.jp/kokohaku>

平成21年2月13日(金)～平成21年3月1日(日)

⑥財団法人 千葉市教育振興財団埋蔵文化財調査センター  
〒260-0814 千葉市中央区南生実町1210  
TEL. 043-266-5433  
URL. <http://www17.ocn.ne.jp/~maibun>

※「千葉県遺跡調査研究発表会」＝平成21年2月22日(日)  
千葉市緑区緑取コミュニティセンターにて



## 県立安房博物館で 古代モノづくり工房 開催

平成19年度出土遺物巡回展にあわせ、12月15日(土)、県立安房博物館で「古代モノづくり工房」を開催しました。この日は約40名の方々が縄文時代の装身具を見本にしてオリジナルの鹿角ペンダントづくりに挑戦しました。

この工房は県内どこでも開催できますので、御希望される方はどうぞ気軽にお声をおかけください。



## 好評! 千葉県遺跡調査研究発表会

さる1月27日(日)、平成19年度千葉県遺跡調査研究発表会を県立中央博物館講堂で開催しました。今年度は出土遺物巡回展で展示された遺跡のうち、船橋市源七山遺跡のほか計7遺跡の発表が行われ、参加者は最後まで熱心に耳を傾けていました。

埋文  
レポート

## メジャーデビュー!! 人形塚古墳の はにわ 埴輪



イラスト提供＝熊本市立熊本博物館  
原画＝岩本順子

昭和62(1987)年に発掘され、県内では遺跡発表会などでおなじみの「髭の貴公子」を中心とした人形塚古墳の埴輪が、「発掘された日本列島2007」に登場しました。埴輪たちは6月の江戸東京博物館を皮切りに、帯広・長野・岐阜・徳島・熊本・大阪を巡る全国ツアーを行いました。東京と岐阜ではエントランスにメイン展示され、帯広では記念撮影用の「顔はめ」として訪れた人が最初に出会うキャラクターになりました。



《江戸東京博物館での展示風景》

房総の

# 文化財

VOL. 44



ISSN 0919-0848  
Hoso no bunkazai

平成20年2月28日 財団法人 千葉県教育振興財団

〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2

TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850

<http://www.echiba.org>

## CONTENTS

◆発掘調査速報「松虫陣屋跡」・「羽戸遺跡」

◆～平成20年度出土遺物巡回展～「房総発掘ものがたり」

◆埋文・アラカルト「メジャーデビュー!!人形塚古墳の埴輪」

空から見た松虫陣屋跡  
(林の中に城跡の土塁や空堀が続いています)

# 発掘調査 速報!!

## 戦国時代の村から城へ

### まつむしじんや 印旛村松虫陣屋跡

平成18年度に成田新高速鉄道と北千葉道路(国道464号)の建設に伴い南側の一部が発掘されました。江戸時代の地誌『利根川図志』のなかで、軍記物語を引用して茨城県の武将が北総の千葉氏の城々を攻めた時の「松虫の陣場」と紹介されていることから「陣屋」の名が付けられています。そのため、江戸時代の小大名の屋敷跡と誤解されがちですが、調査の結果、中世の城館跡であることがわかりました。

室町時代前半には、斜面を階段状に造成した土地に建物や地下式坑(地下蔵)を造った村が領主の館周辺にできます。戦国時代はじめ(15世紀後半)には、高い土塁・空堀・腰曲輪をめぐらす城に改造され16世紀前半まで使われました。その後、堀の埋め立てなどの城郭破壊があり、戦国末期(16世紀末)には新たな屋敷が造られたことが、出土した多くの陶磁器の碗・皿や土製の内耳鍋・播鉢などの年代からわかりました。

近くには、重要文化財の薬師如来像や県指定文化財の磬(読経で打ち鳴らす楽器)を所蔵する、古代から続く松虫寺があります。寺に関係の深い地侍がこの地に城館を築いたものの、戦国時代後半には千葉氏の居城本佐倉城(酒々井町)に移り、戦国の世が終って地元に戻ったか、新領主が屋敷を構えたことが想像されます。



松虫陣屋跡で見つかった土塁・空堀・屋敷跡

平成19年11月3日に現地説明会を行った東金市羽戸遺跡の調査が終了しました。この遺跡では、以前の調査でも縄文時代中期の竪穴住居跡や貯蔵穴などが密集するムラが見つっています。今回はそのムラの約3分の1にあたる部分の調査で、竪穴住居跡や貯蔵穴などの土坑が見つかり、以前の調査と合わせると竪穴住居跡70軒前後、貯蔵穴などの土坑500基あまりの大規模なムラの跡が明らかになりました。数軒の住居が集まったムラが長い間営まれた結果としてこれだけの数になったのです。

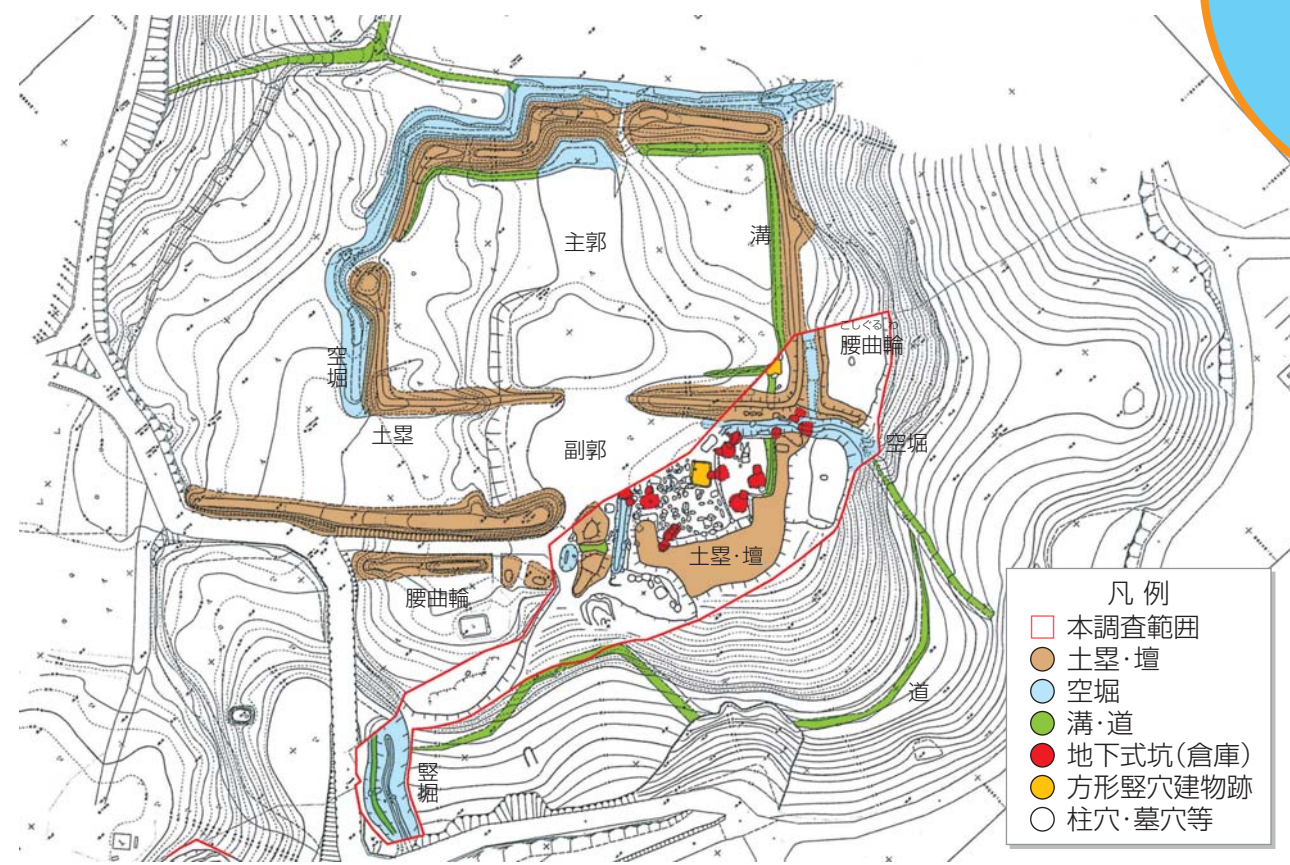
月のクレーターのように見える右下の写真は、貯蔵穴などが何度も繰り返し掘られた結果です。竪穴住居跡に比べて貯蔵穴がはるかに多いのは、住居よりも短い期間で新しいものに掘り直されたからだと考えられます。



## 東金市羽戸遺跡

### ー縄文時代中期のムラー

下の写真は貯蔵穴の中から見つかった縄文土器です。ドングリなどの食料をこの土器に入れて、穴の中に保管しておいたのでしょう。



- 凡 例
- 本調査範囲
  - 土塁・壇
  - 空堀
  - 溝・道
  - 地下式坑(倉庫)
  - 方形竪穴建物跡
  - 柱穴・墓穴等

羽戸遺跡

BC(紀元前) | AD(紀元後)

松虫陣屋跡

旧石器時代

約12,000年前

縄文時代

約5,000年前

弥生時代

約2,300年前

古墳時代

約1,700年前

飛鳥時代

古代

奈良時代

平安時代

鎌倉時代

室町時代

江戸時代

明治

昭和

平成

安土・桃山時代

大正

房総の歴史実感。  
古代文化が  
よみがえる。

平成20年度出土遺物巡回展

房総発掘ものがたり おゆみ野編



**千葉県立房総のむら**  
平成20年7月12日 土 → 9月15日 日  
〒270-1506 印旛郡栄町竜角寺1028  
☎0476-95-3333  
<http://www.chiba-muse.or.jp/MURA>  
●講演会 7月27日(日)「おゆみ野の縄文時代」西野雅人氏  
8月24日(日)「おゆみ野の古墳時代」白井久美子氏

**千葉県立関宿城博物館**  
平成20年12月4日 土 → 平成21年1月4日 日  
〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4  
☎047-7196-1400  
<http://www.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO>  
●勾玉づくり・鹿角装身具づくり 12月6日(土)  
●解説会 12月7日(日)

**八千代市立郷土博物館**  
平成20年9月19日 土 → 10月19日 日  
〒276-0028 八千代市村上1170-2  
☎047-484-9011  
<http://www.city.yachiyo.chiba.jp>  
●記念講演会 10月5日(日)「演題未定」古内茂氏

**市立市川歴史博物館**  
平成21年1月8日 土 → 2月8日 日  
〒272-0837 市川市堀之内2-27-1  
☎047-373-6351  
<http://www.city.ichikawa.chiba.jp/kokohaku>  
●展示解説会 1月18日(日) 2月1日(日) 13:30～  
問い合わせ先: 市立市川考古博物館 ☎047-373-2202

**芝山町立芝山古墳・はにわ博物館**  
平成20年10月23日 土 → 11月30日 日  
〒289-1619 山武郡芝山町芝山438-1  
☎0479-77-1828  
<http://www.haniwakan.com>  
●勾玉づくり・鹿角装身具づくり 11月9日(日)  
●おゆみ野地区遺跡巡り 11月23日(日)

**(財)千葉県教育振興財団埋蔵文化財調査センター**  
平成21年2月13日 土 → 3月1日 日  
〒260-0814 千葉市中央区南生実町1210  
☎0043-266-5433  
<http://www17.ocn.ne.jp/maibun>  
●行事予定はなし

千葉県遺跡調査研究発表会 = 平成21年2月22日(日) 千葉市緑区鎌取コミュニティセンターにて お問い合わせは、(財)千葉県教育振興財団管理普及部普及課 ☎043-424-4849まで。

土器宅・古代工房

いろいろなイベントに出張します。小・中学校、高校の出前授業もおこないます。



船橋市立前原小学校において

調査の進行する  
「養安寺遺跡」



平成19年10月から調査が開始された大網白里町養安寺遺跡では、縄文・古墳時代を中心とした遺跡であることが判明しました。特に縄文時代では後期の大型住居(写真)の一部が検出されています。近々、現地説明会を予定しております。ご期待下さい。

房総の文化財

**VOL. 45**  
ISSN 0919-0848  
Bosō no bunkazai  
平成20年6月30日 財団法人 千葉県教育振興財団  
〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2  
TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850  
<http://www.echiba.org>

出土遺物巡回展特集号!!



# おゆみ野地区遺跡群

Three clay figurines of animals, possibly horses or donkeys, arranged on a white surface. The figurines are made of a light brown, textured material. One is on the left, one in the center, and one on the right. They are all facing right. The central one is smaller than the other two.



## 12 有吉北貝塚

## 14 馬ノ口遺跡

A simple line drawing of a necklace. It features a central pendant with a circular top and a pointed bottom, flanked by two side pendants that are also circular with pointed bottoms. The necklace is shown as a single line with loops at the ends.

### 30 小金沢貝塚

## 32 六通貝塚

### 34 六通神社南遺跡

A collection of various stone tools, including flint, obsidian, and other lithic artifacts, arranged in three rows. The tools vary in shape, size, and color, ranging from small, dark, pointed objects to larger, more complex, and irregularly shaped pieces. Some appear to be simple flakes or cores, while others have more defined, functional shapes like arrowheads or scrapers. The background is a plain, light-colored surface, and the entire collection is framed by a red border.

### 38 太田法師遺跡

A photograph showing a variety of ancient stone tools and flint artifacts. The top row contains several elongated, pointed items, likely arrowheads or spearheads, in different shapes and sizes. The bottom row features larger, more irregular pieces, including what appears to be a large, dark, flinty mass and several smaller, lighter-colored fragments. The items are displayed against a plain, light background.

有吉遺跡 古城・小弓遺跡 高沢遺跡 高沢古墳群 生浜古墳群 南二重堀遺跡 鎌取場台遺跡 鎌取遺跡 上赤塚貝塚・古墳群 有吉南遺 有吉城跡 有吉北貝塚 有吉南貝塚 馬ノ口遺跡 城ノ台遺跡 椎名崎遺跡  
椎名崎古墳群A支群 狐塚古墳群 人形塚古墳(椎名崎古墳群) 椎名崎古墳群B支群 椎名崎古墳群C支群 椎名神社遺跡 木戸作貝塚 伯父名台遺跡 今台遺跡 富岡古墳群 春日作遺跡 神明社裏遺跡 小金沢古墳群  
小金沢貝塚 六通遺跡 姪六通貝塚 姪六通金山遺跡 姪六通神社南遺跡 嬰白鳥台遺跡 娵塚台遺跡 娵ムコアラク遺跡 姪太田法師遺跡 娵大膳野北遺跡 娵大膳野南貝塚 娵バクチ穴遺跡